

## 記入例

## 農地法第18条第6項の規定による通知書

洞爺湖町農業委員会長 様 平成 年 月 日

通知者 (賃貸人)住所 洞爺湖町 番地  
氏名 洞爺太郎

(賃借人)住所 洞爺湖町 番地  
氏名 虻田一夫

[法人の場合は、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名]

注 当事者の住所及び氏名を必ず記載するとともに、合意解約の場合にあっては連署すること。

農地(採草放牧地)について賃貸借の解約の申し入れ(更新をしない旨の通知・合意による解約)をしたので、農地法第18条第6項の規定により通知します。

記

## 1 土地の表示等

所在	地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	利用状況	備考
		公簿	現況			
洞爺湖町	-	畑	畑		普通畑	
以下、余白						
計			田			
			畑			
			計			
			採牧			

## 2 賃貸借契約の内容

契約内容	契約年月日	契約期間	契約書の有無	全契約地		備考
				地目	面積 (㎡)	
基盤法公告 (賃貸借)	平成 年 月 日	始期:平成 年 月 日 年 月 終期:平成 年 月 日	有	畑		
農地法3条 許可	平成 年 月 日	始期:平成 年 月 日 年 月 終期:平成 年 月 日	有	畑		

注1 契約の更新している場合は、その順序に従って記載すること。

2 契約が2つ以上にわたる場合は、契約ごとに記載し、備考欄に当該地の地番及び面積を記載すること。

3 契約期間の欄には、不定期の場合はその旨記載すること。

## 3 法第18条第1項ただし書に該当する理由の詳細

法第18条第1項第2号前段の規定による。

## 4 賃貸借の解約の申し入れ、合意解約または更新拒絶をした日

(1) 賃貸借の解約の申し入れをした日	(2) 賃貸借の更新拒絶の通知をした日	(3) 賃貸借の合意解約の合意が成立した日	(4) 賃貸借の合意による解約をした日
平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

## 5 土地の引渡し時期

平成 年 月 日

## 6 その他参考となる事項

(1) 解約に伴い、支払うべき給付がある場合はその内容

なし。

(2) その他

## 7 添付する書類等

(1) 1筆の契約地のうち一部を解約した場合は、その土地を特定する実測図(1:300 ~ 1:2000)

(2) 信託財産につき解約等の申し入れ等が行われた場合には、その信託財産に係る信託契約書の写し

(3) 合意解約が行われた場合には、賃貸借の当事者間において法第18条第1項第2号に規定する合意が成立したことを証する書面又は民事調停法による農事調停の調停調書の謄本

(4) 10年以上の期間の定めのある賃貸借につき更新拒絶の通知が行われた場合には、その賃貸借契約書の写し

注 氏名欄には、申請者が個人の場合は必ず本人が署名し、申請者が法人の場合は必ず代表者本人が署名すること。ただし、国及び地方公共団体の場合は、氏名欄に記名押印すること。

## 農地賃貸借解約契約書

賃貸人 洞爺太郎 を甲とし、賃借人 虻田一夫 を乙として次のとおり解約について契約を締結する。

- 1 上記当事者は、末尾記載の農地につき合意による解約が成立した。
- 1 返地にかかる土地引渡日は、平成 年 月 日現地にて両者立会いにより行う。
- 1 乙は、土地引渡日までに本契約地内の作物等を収穫すると共に原形に復さなければならない。
- 1 乙は甲に対し、本契約締結後は離作料、その他金銭等一切の請求はしないものとする。
- 1 解約に伴う一切の費用は、甲乙折半とする。

上記、合意による契約を証するため、本書2通を作成し各1通を保有する。

平成 年 月 日

賃貸人 住所 洞爺湖町 番地  
氏名 洞爺太郎

賃借人 住所 洞爺湖町 番地  
氏名 虻田一夫 印

所 在	地 番	地 目		面 積 ( m <sup>2</sup> )
		公 簿	現 況	
洞爺湖町	-	畑	畑	
以下、余白				